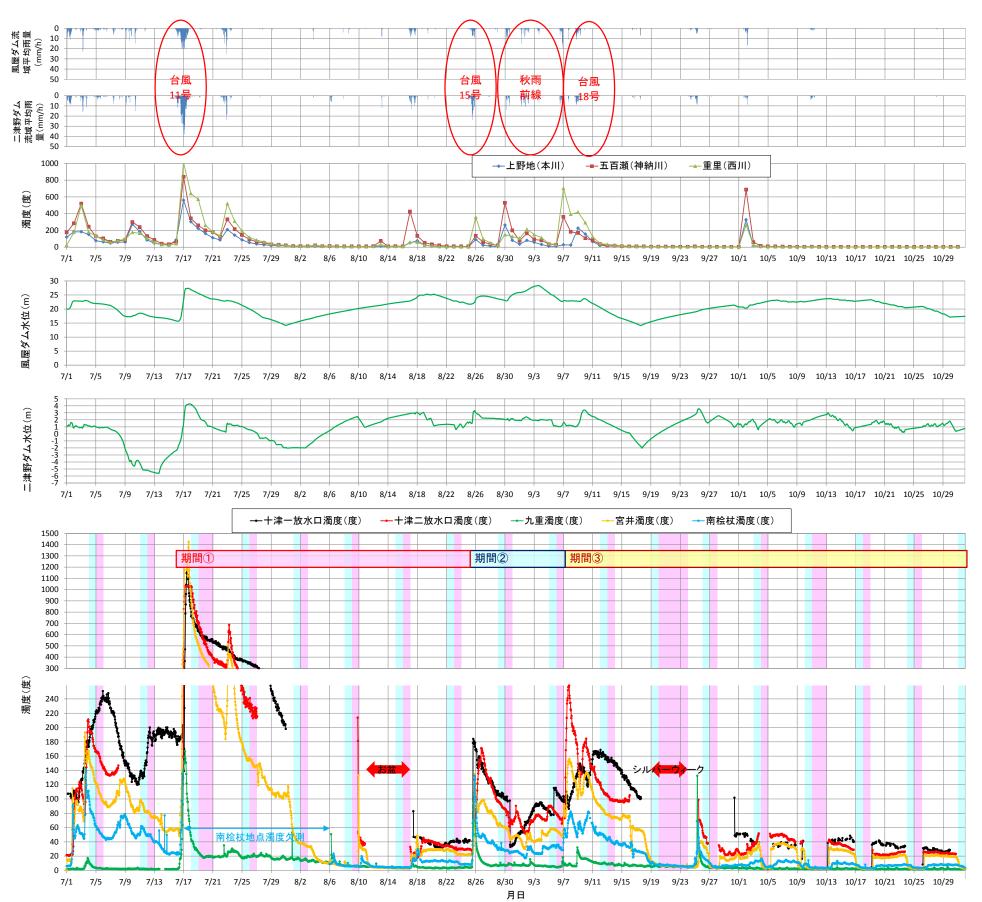
平成27年度出水期の濁度状況

別冊資料

気象概要

- ▶ 主要な降雨出水は以下のとおりである。
 台風11号(7月中旬、大規模出水)
 台風15号(8月下旬、中小規模出水)
 秋雨前線(8月中旬~9月上旬、中小規模出水)
 台風18号(9月上旬、中小規模出水)
- ▶ 7月下旬~8月中旬および9月上旬以降は、安定した天候が継続した。



	出水規模	濁水早期排出期間・ 清水貯留期間*の拡大	風屋ダム 濁水防止フェンス	備考
期間①	大規模 (台風 11 号)	0		大規模出水のため、濁水防止フェンスは使用していない。
期間②	中小規模 (台風 15 号~秋雨前線)		0	
期間③	中小規模 (台風 18 号)	0	0	中小規模出水であったものの、出水が連続しており 風屋貯水池全体が濁ったため、「濁水早期排出期 間・清水貯留期間の拡大」を実施した。

[※]清水貯留期間中においては左岸支川清水の活用も実施した。

【期間①】平成27年台風11号に伴う出水(平成27年7月16日~17日)

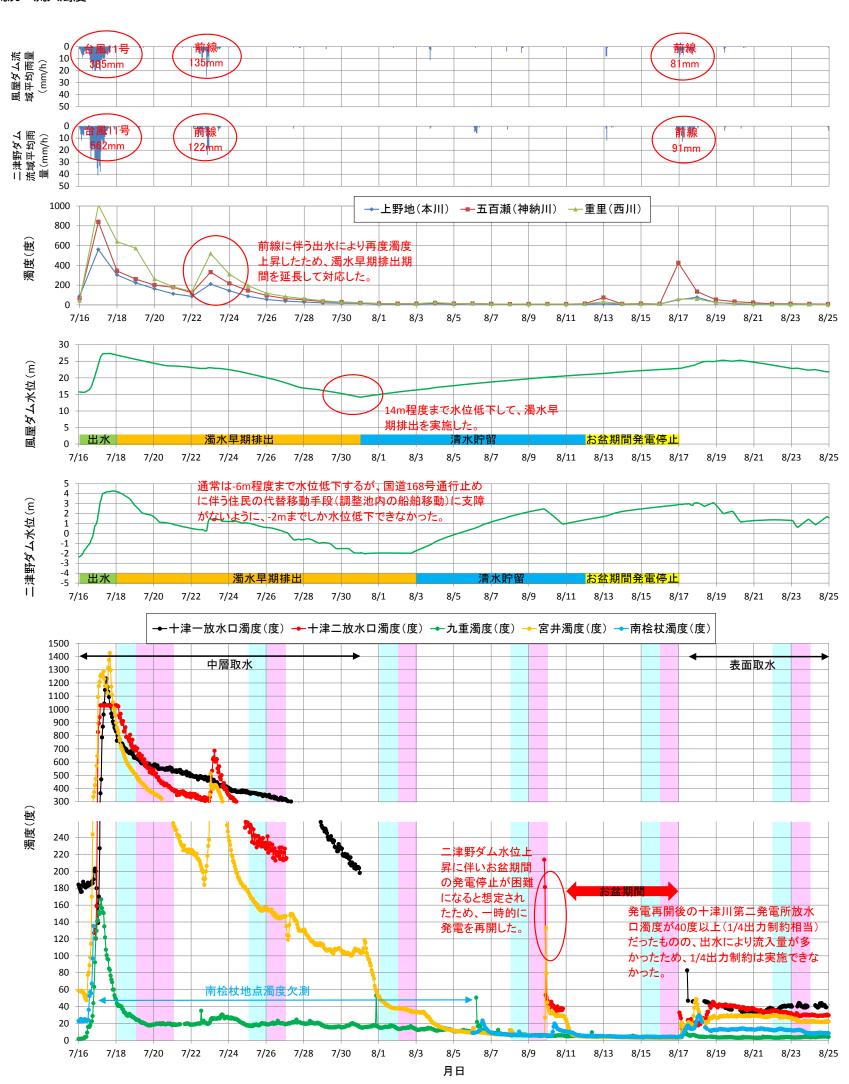
対策概要

濁水早期排出期間・清水貯留期間の拡大 左岸支川の清水活用

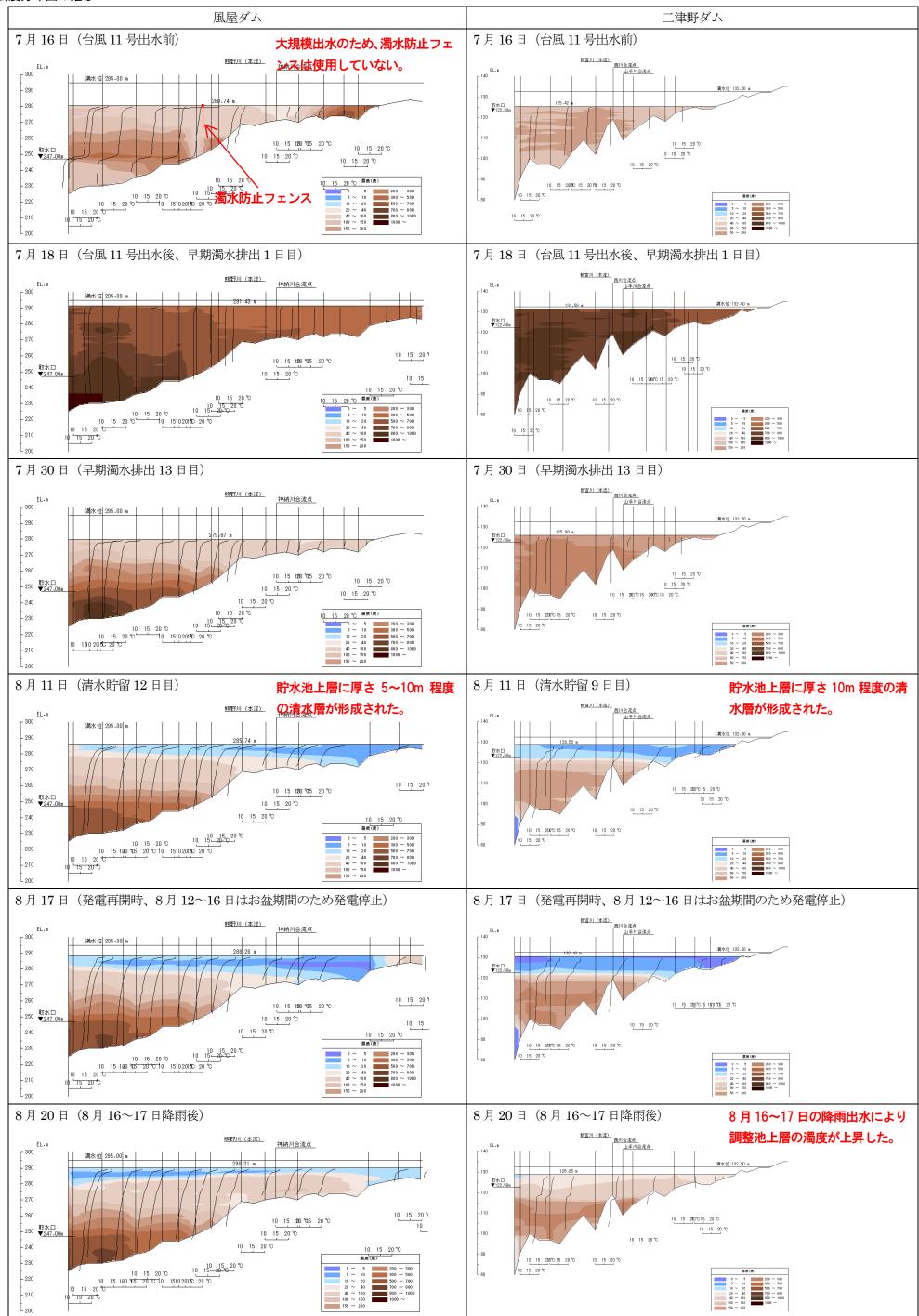
出水概要

	風屋ダム	二津野ダム
流域平均累計雨量	385mm	562mm
流域平均時間最大雨量	20mm/h	41mm/h
最大流入量	3,500m³/s-h	5,324m³/s-h
最大放流量	3,017m³/s-h	5,073m³/s-h
(ゲート放流量)	(2,962m ³ /s-h)	(5,008m ³ /s-h)

流況・流入濁度

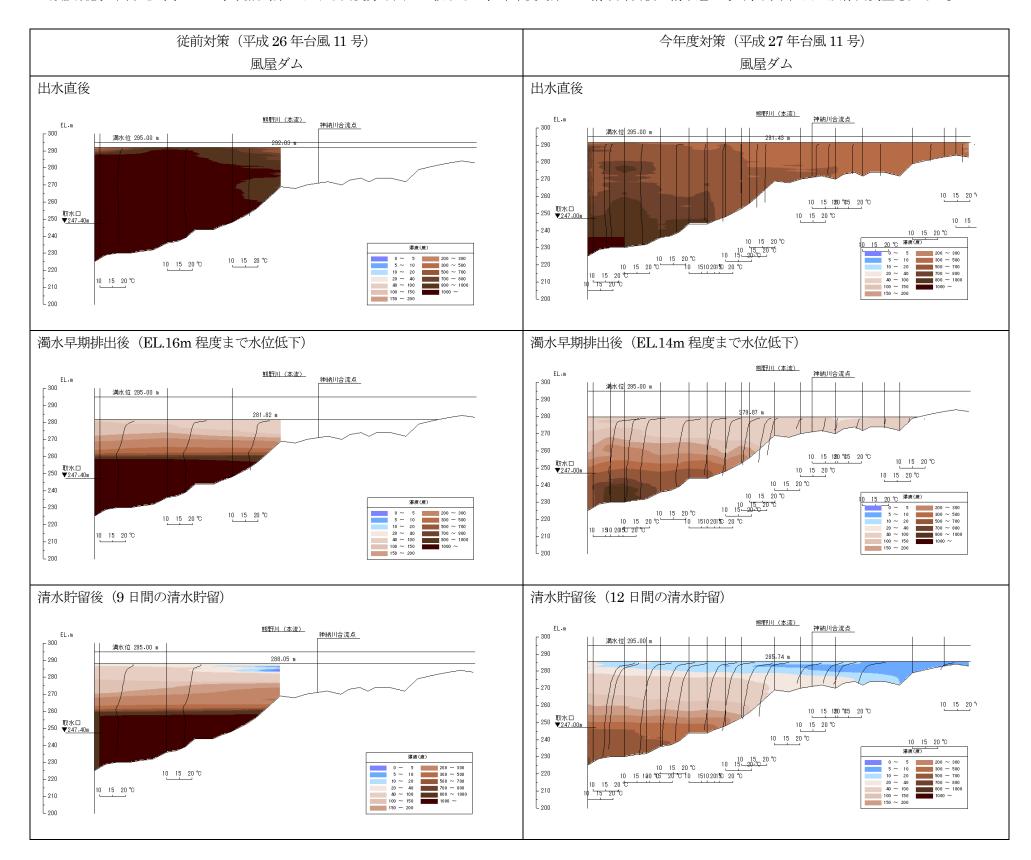


濁度分布図の推移



類似規模の出水における従前の対策効果との比較

▶ 類似規模の出水を対象として、従前対策における濁度分布図と比較すると、今年度対策では清水貯留後の清水層が厚く、貯水池内の残存濁質量も少ない。



出水規模の比較

	風屋ダム		
	平成 26 年台風 11 号	平成 27 年台風 11 号	
流域平均累計雨量	412mm	385mm	
流域平均時間最大雨量	23mm/h	20mm/h	
最大流入量	3,392m³/s-h	3,500m³/s-h	
最大放流量	2,874m³/s-h	3,017m³/s-h	
(ゲート放流量)	(2,818m ³ /s-h)	(2,962m ³ /s-h)	

【期間②】平成27年台風15号~秋雨前線に伴う出水(平成27年8月24日~9月6日)

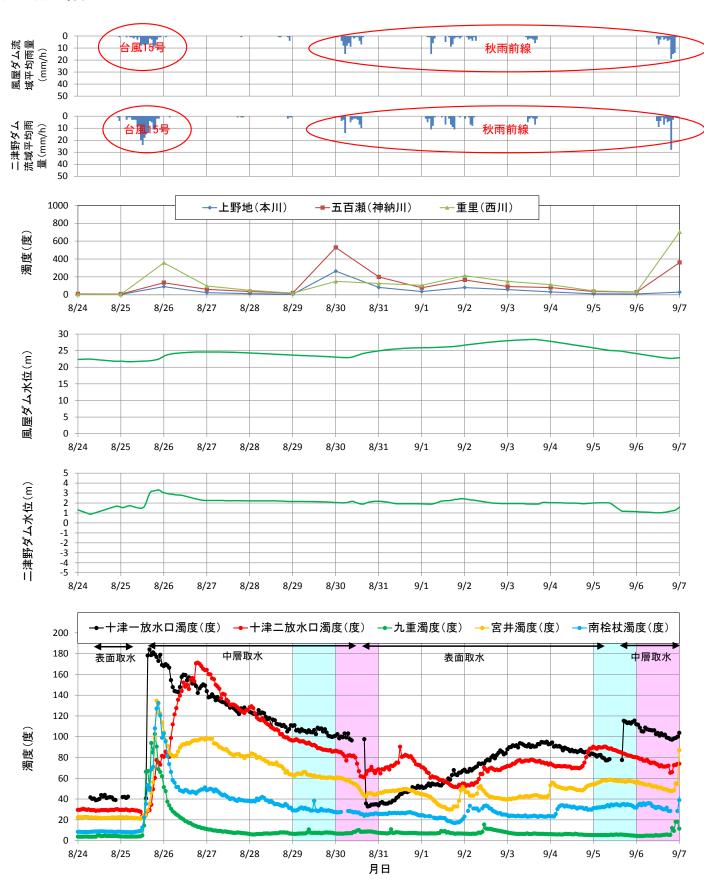
対策概要

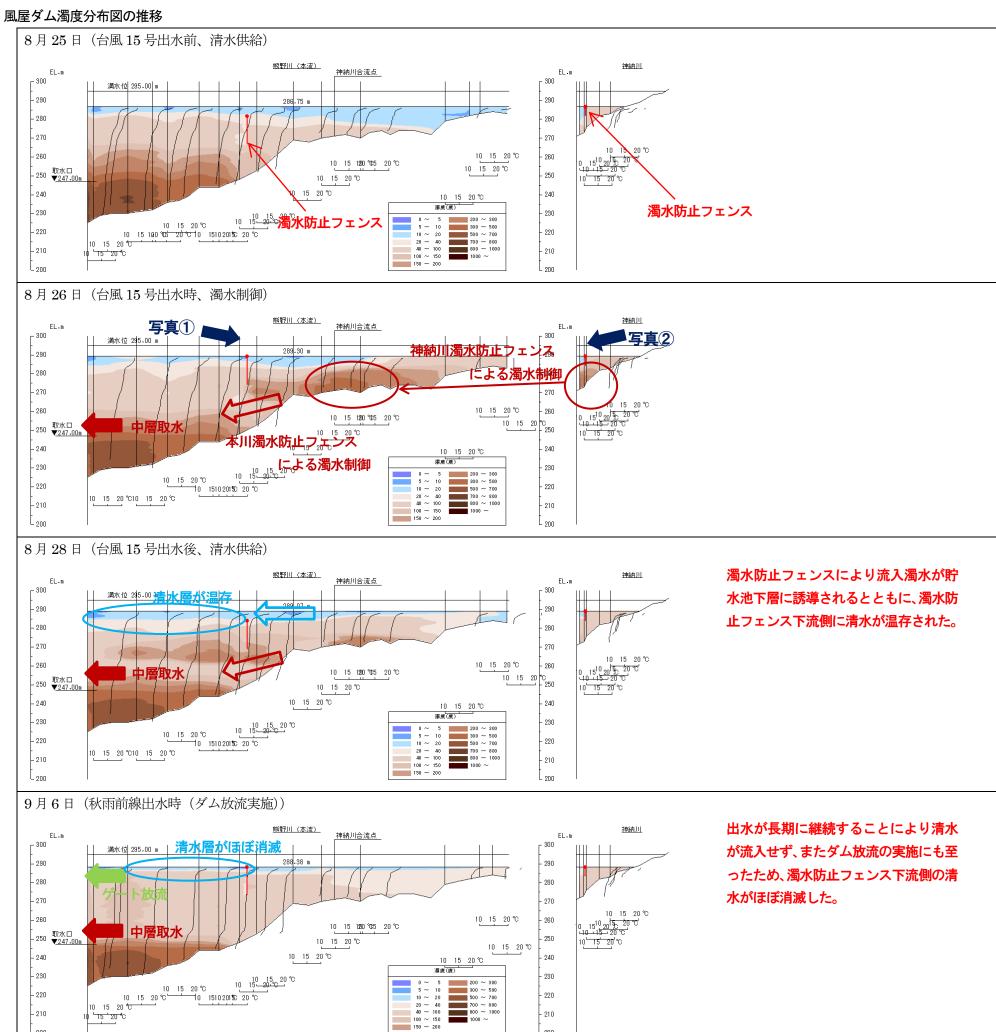
濁水防止フェンス

出水概要

		風屋ダム	二津野ダム	
流域平均累計雨量	台風 15 号 (8 月 24 日~25 日)	75mm	163mm	
<u> </u>	秋雨前線(8月30日~9月6日)	232mm	228mm	
	台風 15 号 (8 月 24 日~25 日)	9mm/h	24mm/h	
流域平均時間最大雨量	秋雨前線(8月30日~9月6日)	19mm/h	28mm/h	
具十法 1 具	台風 15 号 (8 月 24 日~25 日)	383m³/s-h	537m³/s-h	
最大流入量	秋雨前線(8月30日~9月6日)	198m³/s-h	443m³/s-h	
最大放流量	台風 15 号(8 月 24 日~25 日)	58m³/s-h (0m³/s-h)	501m³/s-h (427m³/s-h)	
(ゲート放流量)	秋雨前線(8月30日~9月6日)	187m³/s-h (129m³/s-h)	361m³/s-h (285m³/s-h)	

流況・流入濁度





状況写真

- 210

L 200



- 210

【期間③】平成27年台風18号に伴う出水(平成27年9月8日~9日)

対策概要

濁水早期排出期間・清水貯留期間の拡大

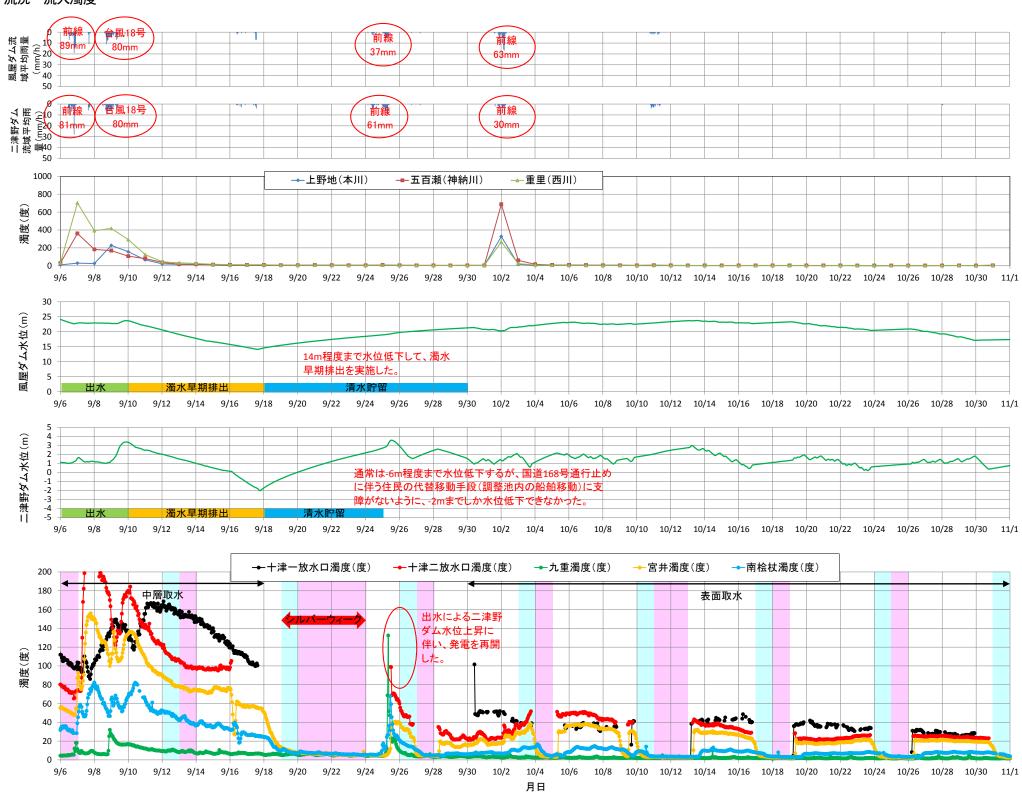
左岸支川の清水活用

濁水防止フェンス

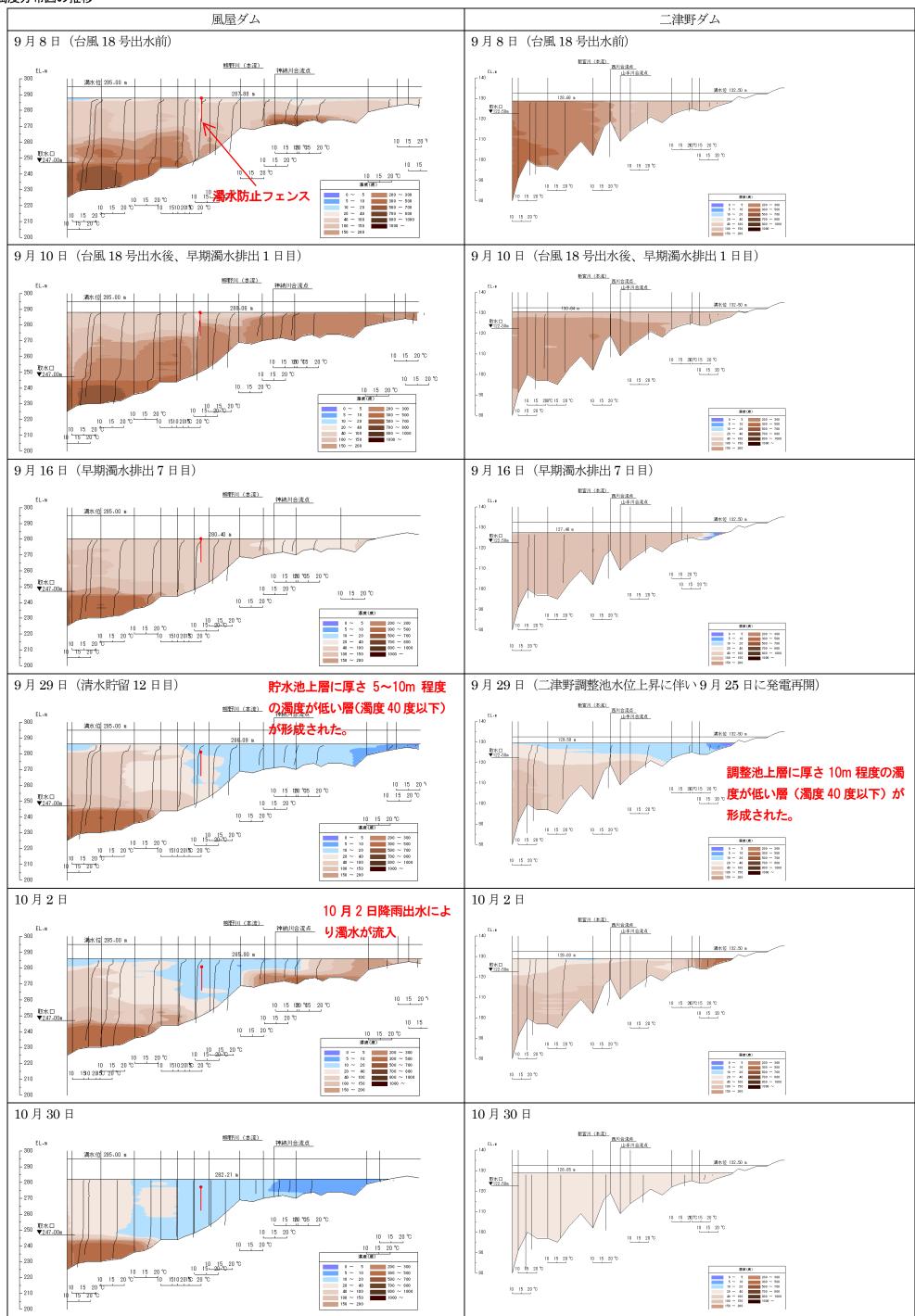
出水概要

	風屋ダム	二津野ダム
流域平均累計雨量	80mm	80mm
流域平均時間最大雨量	11mm/h	9mm/h
最大流入量	402m³/s-h	538m³/s-h
最大放流量	279m³/s-h	440m³/s-h
(ゲート放流量)	(222m³/s-h)	(364m³/s-h)

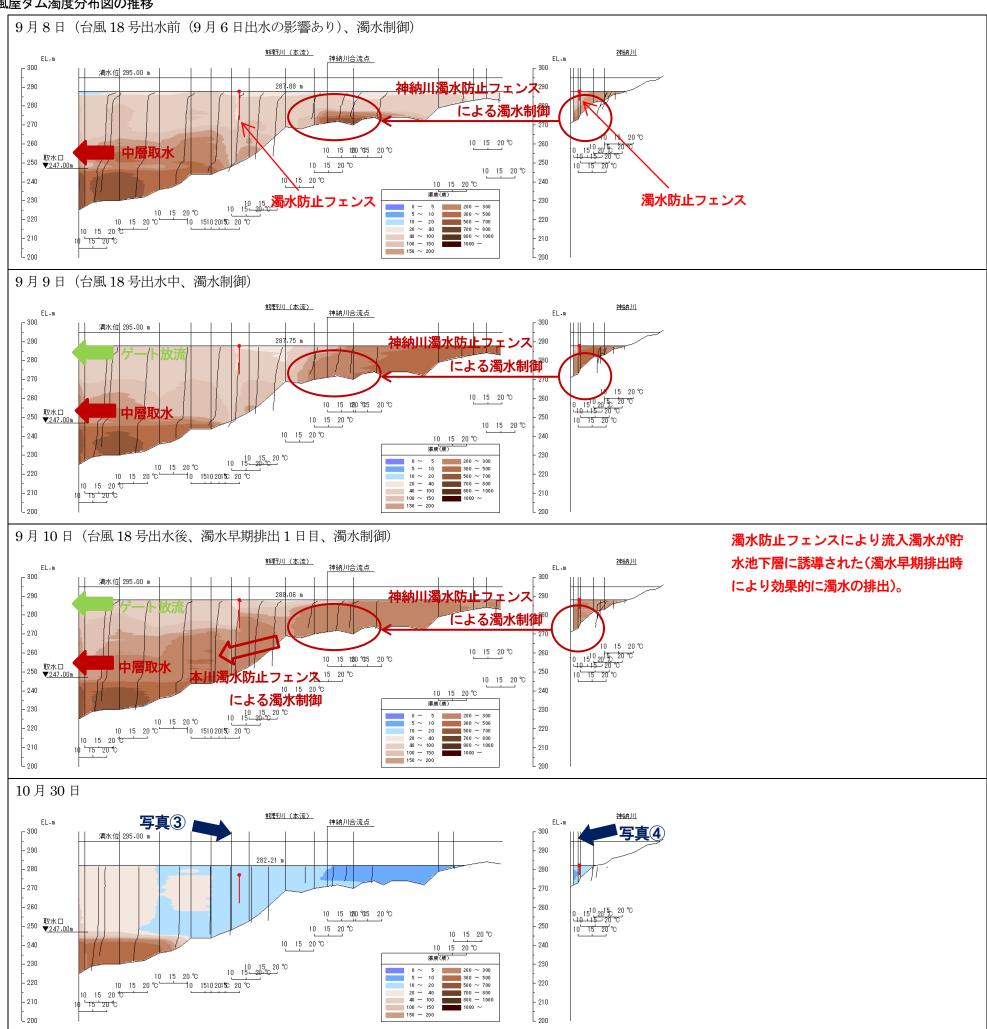
流況・流入濁度



濁度分布図の推移



風屋ダム濁度分布図の推移



状況写真

